

1年間の始まり!ということで、学Pの各学年の先生方にアドバイスを頂いてきました!先生方のアドバイスを活用し、有意義な1年にしましょう!

1学年 森元 伸一

現在、大学への進学率は50%、つまり2人に1人が大学に進学する時代です。よほど勉強が嫌いでなければ、また家庭でそれを認めてもらえるなら、やはり大学に進学した方がいいと私は思います。実際それを望んで所高に入学した諸君も多いことでしょう。しかしそのためにはしっかりと勉強しないといけません。当然です。入試は生易しいものではありません。でも2年後のことだからまだ勉強はいいだろう、と思っていますよね。本当にそれで間に合うのか・・・間に合いません!以下の言葉をそんな今の君たちに送ります。

- ①過去が今の君をつくり、今の君が未来の君をつくる→今学んでいることが入試に直結する
数I・Aや生物、化学は1年で完結する科目です。また英語・国語は1年で学ぶ内容が実際に入試で出題される事項の実に半分以上を占めるとも言われています。今の学習の大切さを示す一例です。やはり1年生での学習は大切なんですね。
- ②「そのうち」という時は来ない!まず行動を変えろ! → 行動が意識を生む(変える)
これは私のこれまでの人生で実感したことです。
- ③日常が大切!日々の先生方の指示、アドバイスをしっかりと受け止めよう!
先生方の指導を「馬耳東風」で聞き流している君!課題はしっかり取り組み提出していますか?毎日の家庭学習が大切だから、このようにやりなさい、授業にはこう臨みなさい・・・伊達に言っているのではないのです。しっかりと受け止め実行するか、これで大差がつきます。

今やっていることを根気強く着実に・・・がんばって下さいね!!

「3年生の学期」の確認事項!! 2学年長部

1. 自律的な生活・環境を作れていますか。
2. 学習習慣が身についていますか。
3. 目標が定まっていますか。

以上、0学期を生活する態勢が整っていないならば、それを創造してゆくことが重要です。

3年生の生の皆さん。本番直前に大事なことは、平常心です。これまでの努力を信じて、落ち着いて、当たり前前の生活を送りましょう。生活のリズムを整え、試験開始時刻に脳の活動がピークになるようにしておくこと。

入試当日は、起床し、朝食をとり、身支度を整え、会場に向かう。これ、学校に来るのと同じですよね。授業を休むなんてすでに焦っている証拠。焦りの怖さは焦っていると自分では気づかないってこと。家庭研修に入っても、入試当日と同じ時間に家を出て散歩くらいの方が良いと思うよ。

大丈夫、あなたなら合格する。 3学年佐藤